

# 小宮のおんばしら 写真展

2017.1.10(火) - 3.26(日) 会期中無休

平成 28 年の式年造宮諏訪大社御柱祭に続いて、諏訪の地は春から秋にかけて鎮守の産土神から氏神、道端の小さな祠にいたるまで数百、数千と言われる小宮のおんばしら祭が地域をあげて行われます。

小宮のおんばしら祭は、幼子や若い女性からじじいばばまで子どもと女性が主役になれる「おらが村」のお祭りです。2、3歳の幼児が腹掛けねじり鉢巻きで木やりを鳴きオンベを打ち振ります。男衆にしっかり守られたご神木は山から里へ、辻から辻へと進み、普段は地区の行事等であまり見かけないうら若き女性や遠方からのご親戚もこの日ばかりは共に綱を曳き柱に乗り共に声を張り上げます。そんなほほえましい表情はみんな生き生きしています。時代を超えて伝わる土着民俗信仰の原風景がここに 있습니다。諏訪地方一円で繰り広げられた小宮のおんばしら祭。応募された数々の「おらほーのおんばしら」、「わが家のおんばしら」を心ゆくまでお楽しみください。

同時開催の「モボが写した原村」写真展ではふるさとの原風景に出会うことができます。明治生まれのモダンボーイがとらえた戦時中の御柱祭を含めた貴重なフィルム再現写真をご覧ください。



昭和 43 年 6 月 16 日 津島神社（原村・中新田）小宮御柱祭



昭和 43 年 6 月 16 日 津島神社（原村・中新田）小宮御柱祭の子ども木遣り



昭和 25 年諏訪大社上社御柱祭（御小屋山下）  
いずれも撮影：小林光雄

同時開催

## 「モボが写した原村」写真展

原村のアマチュアカメラマンである故・小林光雄氏によって撮影された諏訪大社上社の御柱祭や、小宮祭の写真を当時の風景写真とともに展示します。

## 関連イベント

### はるさんの写真教室

1月29日(日)、3月12日(日)  
各日とも13:00~15:00(要予約)  
参加無料(入館料別途)  
持ち物:ご自分のカメラ  
初心者歓迎、写真のいろはから学べる教室です。

### 小宮のおんばしら氏子座談会

2月18日(土)13:30~15:00  
参加無料(入館料別途)  
パネラー:小泉勝喜氏(有賀子供木遣り師匠)  
平出保美氏(主婦)  
平林とし美氏(南原子ども木やり指導者)  
田口篤氏(南原若者総代の頭)  
コーディネーター:小泉悦夫(八ヶ岳美術館館長)

### 講演「諏訪の小宮おんばしら祭」

2月26日(日)14:00~15:30  
講師:宮坂清氏(手長神社宮司)  
参加無料(入館料別途)  
御柱の歴史と、特色ある小宮の御柱祭についてお話をお聞きます。

#### ◎ご利用案内

八ヶ岳美術館の建物は、文化勲章受章者・村野藤吾の設計によるもので、日本建築家協会25年賞を受賞しました。曲線を多用したドーム型で、天井はレースのカーテンの絞り吊りになっています。落ち着いた柔らかい明かりの中で作品をゆったりとご覧いただけます。

開館時間:9:00-17:00(入館は16:30まで)  
休館日:年末年始、臨時休館を除き年中無休  
入館料:一般(高校生以上)/510円(460円)、  
小・中学生/250円(200円)

※( )内は20名以上の団体料金。諏訪6市町村の小・中学生はバスポート、図書カード、学生証などの提示により無料で入館できます。

#### ◎常設展

美術作品:清水多嘉示(彫刻、絵画)、津金雀仙(書)  
考古学資料:国指定阿久遺跡をはじめ、村内の遺跡から出土した縄文土器・石器を展示。



### 八ヶ岳美術館(原村歴史民俗資料館)

〒391-0115 長野県諏訪郡原村 17217-1611 TEL.0266-74-2701  
e-mail yatsubi1@po19.lcv.ne.jp http://www.lcv.ne.jp/~yatsubi1/  
Facebook, Twitter で八ヶ岳美術館の最新情報をご覧ください

